JOYO BANK NEWS LETTER

2024年11月22日

「振込依頼書」を廃止し、タブレット受付を開始しました

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)は、お客さまの利便性向上および環境への配慮の観点から、これまで住所変更や各種申込手続をはじめ、様々な取引をタブレットに移行しています。

この度、振込手続きについてもタブレット受付への移行が完了し、窓口での振込時等に 使用していた紙の「振込依頼書」を廃止しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

タブレット受付では、タッチパネルを操作することで振込先をご入力いただけます。従来の振込依頼書よりも大きな画面に表示される案内に沿って簡単に入力いただけますので、ご高齢のお客さまや文字を書くことがご負担となっているお客さまにもご利用いただきやすくなっています。

また、タブレット操作での入力が難しいお客さまや、操作に不慣れなお客さまへのサポート も行っています。

当行は、今後とも、お客さまにより便利なサービスを提供できるよう、デジタルサービスの 充実を目指してまいります。

記

1. 「タブレット」による振込について

窓口に設置しているタブレットを使用し、振込内容を入力していただくことで、振込手続きを行います。この方式により、お客さまは銀行名や支店名を選択するだけで入力することができ、さらに、お受取人名や振込手数料が自動表示されるため、お手続きの負担が軽減され、より簡単に振り込みを行うことができます。

※リテールステーション・ビジネスステーション・クィックステーションでは、これまで同様、窓口でのお振り込みのお取り扱いはございません。

2. 今後の取り組みについて

当行は、ペーパーレス化の取り組みを進めており、店頭の「伝票レス」に向けた取り組みを 積極的に進めています。2025 年度中には、入出金や両替などの手続きもタブレットへの移行 を予定しており、これまで以上に様々な取引が「印鑑レス」「ペーパーレス」で手続き可能と なる予定です。

タブレットの活用による「伝票レス」の取り組みは、お客さまの利便性向上はもちろん、 銀行の業務処理の自動化や省力化につながるため、より正確で迅速な対応が可能となります。

以上



く窓口での「タブレット」による振込のお受付手順>

1. 振り込み手続きの受付とご案内

・窓口でのお振り込み手続きを希望される場合は、ロビーの行員にお声掛けください。 タブレットでの振込のご案内をさせていただきます。

2. タブレットへの入力

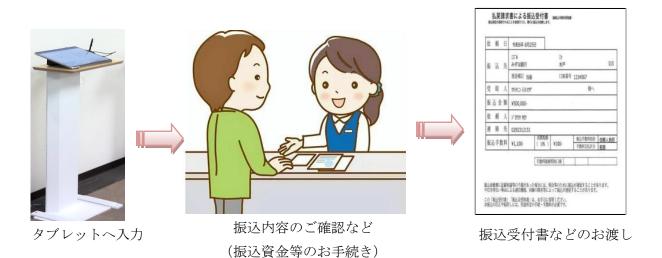
・ロビーまたは窓口で、タブレットにお振り込み内容をご入力いただきます。

3. 窓口での確認と支払い

- ・窓口でお振り込み内容のご確認後、振込資金(手数料がある場合はその金額を含みます)を お支払いいただきます。
 - ※ご本人確認が必要な場合がございます。

4. 振込受付書のお渡し

手続き終了後、振込受付書などをお渡しいたします。



<タブレット受付が可能な取引について>

当行では、業務のデジタル化やデジタル技術の活用によって、対面・非対面でのサービス の利便性向上に取り組んでいます。

実装時期	追加機能
2017年8月	タブレット導入開始
	諸届(住所変更・氏名変更・改印)
2017年12月	新規口座開設
2018年5月	アクセスジェイ
2019年2月	VISAデビット
2020年10月	ローンプラザにて上記サービス開始
2022年7月	取引時確認
2022年8月	定期預金支払
2023年12月	電話番号・勤務先変更
2024年10月	振込手続き
2025 年度以降	入出金・手数料・両替・税金・公共料金等納付
(順次)	通帳・カード諸届
	定期メニューの追加
	WEB 口座への切替
	ATM 限度額の変更
	高齢者 ATM 振込制限の解除
	その他機能拡大